

自分をプロデュースしよう

フランスの哲学者にサルトルという人がいます。彼は、「人間はほかの存在と異なり、自由な存在であり、自分で自分のあり方を決めていくことができる存在である」と言っています。人間以外のものは、この世に存在するとき、すでにその役割や目的が決められています。ハサミにはハサミの、ペンチにはペンチの役割と使用目的があります。

しかし、人間は自分の可能性を未来に投じ、自分自身を自由に作り上げていくことができる存在です。もちろんこの「自由」には「責任」が伴います。

長い夏休み、あなたは将来どんな自分になるために、何にチャレンジし、自分を磨いていこうと考えていますか？



企業が求めている人材

- コミュニケーション能力のある人
→仕事をする上で、立場の違う多くの人と関わります。
挨拶や言葉遣いなど、基本的な生活習慣がしっかり身に付いていますか？
- 仕事に対して常に目的意識を持ち、やる気、情熱のある人
→素直で明るく、元気に積極性をもって、部活や勉強に取り組んでいますか？
- 心身共に健康な人
→学習や部活のスケジュール管理をし、いざというときに準備万端の体制で臨んでいますか？

中間状況

就 職

- 求人件数 ※7月 9日現在
県内 303 件 合計 1345 件
県外 1042 件
- 希望者 209 名
- 本年度の傾向
 - ・ 求人件数は増えているが、**企業側の厳選採用は変わらない**
⇒厳しい基準をクリアしないと採用しない。
 - ・ 新規の会社が増加している。

公務員

- 希望者 23 名
- 採用職種
国家公務員一般職（高卒採用） 大阪府（土木）
鹿児島県・市町村 警視庁 各県警 消防 自衛隊 海上保安庁 他
- 本年度の傾向
 - ・ 地域や職種によって採用数が変動している。
 - ・ インターネットによる申込みが主流になってきている。

進 学

- 希望者

四年生大学	}	63名	合計 <u>105 名</u>
短期大学・高専編入		9名	
専修・各種専門学校等		33名	
- 最近の傾向
 - ・ 総合型選抜・推薦入試等、複数の受験回数など制度の仕組みを把握する必要がある。
 - ・ 推薦入試において学力検査に相当する試験、口頭試問、面接を重視しており、十分に対策をとらないと合格が難しい。

今、すべきこと

3年生

三者面談 しっかり話し合い、進路希望先を決定しましょう。

就 職

8月1日(木) 校内推薦選考会 8月30日(金) 応募書類発送準備完了
9月4日(水) 書類発送 9月16日(月) 以降就職試験開始・1～2週間後合格発表

- ・ 勝負は1回と心得、しっかりと受験対策をとること。
- ・ その企業の特徴をつかむことが大切。受験報告書を参考に！
- ・ 応募前職場見学については、日程等よく確認しよう。
- ・ 作文・面接の対策は早めに！ 直前では間に合いません。

公務員

受験申込み、一次試験期日…職種によって異なります。それぞれの試験について確認すること。

- ・ 自分の適性を考え、どの職種を受験するのか早いうちに決定しましょう。試験日程が重ならない場合は重複受験を勧めます。少なくとも4つは受験するようにしましょう！
- ・ 一次の教養試験は全教科にわたって広い範囲から出題されます。普通教科の復習や社会事情にも気を配り、新聞からも学習する姿勢が大切です。
- ・ 技術職で受ける人は、専門の勉強が特に重要です！！

進 学

7月22日(月)～30日(火) 3年進学課外授業前期
8月21日(水)～28日(水) 3年進学課外授業後期
8月30日(金) 進学推薦委員会 8月下旬～進学応募書類作成

- ※ 専門学校は9月頃、私立大学推薦入試は10月頃、国公立大学推薦入試は11月頃の実施が多い。
- ※ 総合型選抜はとても早く実施される。とにかく早めに、自分で調べて動くこと！
- ※ 専門学校や私立大学は、夏休みのオープンキャンパス・講座等への参加を、受験料減免等の条件にしている場合がある。(すでに始まっています。)

- ・ オープンキャンパス等は日程などをよく確認しよう。
- ・ 受験の形態(実施時期、内容、(大学入試)共通テストの有無等)を把握する。ホームページで確認。
- ・ 受験報告書は必ず目を通す。過去問題を探し、出題傾向を把握する。
- ・ 夏休みの進学課外で実力アップを図る。
- ・ 重点的に学習したい教科は、積極的に個別指導をお願いし、徹底して学習する。
- ・ 小論文の練習をする。専門に関わるニュースを意識してチェックする。
- ・ 面接や小論文につながる体験(講演を聴く、施設を見学する等)を計画・実行する。

1・2年生

- ①基礎学力を付けておく。
- ②部活動や資格・検定試験などにしっかり取り組む。
- ③手帳に日々の活動を記録し、生活を振り返る習慣を付ける。



夢実現のために何をすべきか。自分に誠実に向き合ひましょう。